

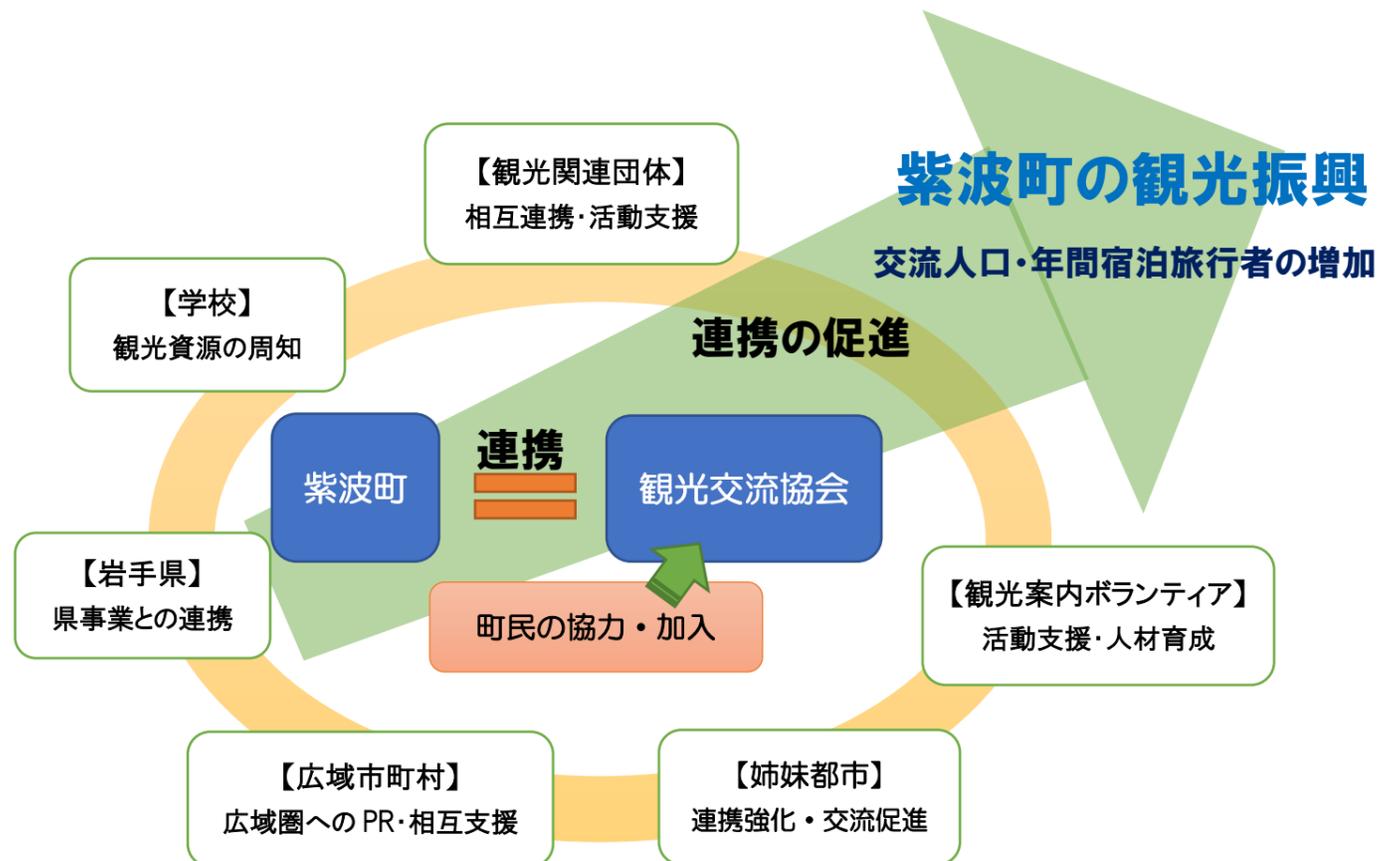
本計画における数値目標

指 標	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)	備 考
交流人口	2,290,691 人	2,330,000 人	目標値は令和元年度比 1.75% (年 0.35%) の増加としたものです。
年間宿泊旅行者数	32,139 人	33,700 人	目標値は令和元年度比5% (年1%) の増加としたものです。

●目標値の考え方

新型コロナウイルス感染症拡大前(平成 29 年度の水準)[交流人口:235 万人/年間宿泊者数:33,000 人]まで回復させることを目標とし、その目標に向けた増加率を設定しています。

協働・連携の体制づくり



(案)

第三次紫波町観光振興計画

【概要版】

豊かな恵み、悠久の歴史に暮らし輝くまち、紫波

令和3年度～令和6年度



令和3年 月
紫 波 町

近年、インターネットや SNS の普及により、個人単位でも観光情報の取得や手配が容易になっている。新型コロナウイルス感染症の拡大により人の移動が制限されるなど観光業は大きな影響を受けており、今後の観光事業の振興には観光地や交通事業の安全性向上と関係者の意識改革が必要になっている。オリンピック・パラリンピックや東北デスティネーションキャンペーンなど大規模イベントが控える中、町の観光事業関係者及び町民が相互に協力・連携することにより、地域に根差す多くの観光資源に光をあて魅力を発信することにより、観光交流人口を拡大させ、観光事業の活性化を図るため計画を策定する。

「豊かな恵み、悠久の歴史に暮らし輝くまち、紫波」

- ・美しい自然、温泉などの天然資源、農畜産物の豊かな恵み
- ・古代から続く人々の営みを現代に伝える史跡・文化財

町内の人・モノ・こと・・・町の誇り・魅力＝観光資源

●観光をとりまく環境

- ・個人旅行形態の増加・・・背景にインターネットの活用
検索サイトなどで容易に情報を得ることができ、嗜好の多様化で個人単位の旅行が増加
- ・感染症による影響→国内旅行需要の増加
海外旅行や大都市圏を避け、地方や身近な観光地への需要増

●紫波町における観光の状況

- ・交流人口と宿泊旅行者の減少
オガールエリアへの来訪者が一定数見込まれるが、新型コロナウイルス感染症の影響で来訪者の激減
- ・町民の観光行動の傾向
正月、花見、夏から秋にかけての来訪者が多く、インターネット以外の紙媒体も主要な情報源
- ・町外から見た町の観光施策
自然環境へ高評価 交通の利便性や情報発信に対する満足度が低い

●計画推進の基本的な考え方

- 1) 行政や紫波町観光交流協会をはじめとする多くの団体・個人が協力しながら、紫波町の新たな観光推進に取り組みます。
- 2) 計画推進にあたっては、それぞれの取り組み主体の自主性を尊重しながら、各主体間の連携を強化し、目標を共有しながら協働する取り組みを重視します。
- 3) 観光振興計画の具体的、総括的な取り組み検討のため、連携体制の整備を図ります。
- 4) 計画推進に必要な予算については、各種の助成制度の活用、事業の要望など、多様な手法でその確保に努めます。

観光振興に向けた施策

基本方針1 観光資源の発掘と魅力向上

施策1 新たな観光資源の発掘、整備

- ・身近な自然からの発掘／歴史・文化遺産の魅力発信／伝統行事の魅力発信

施策2 紫波町の魅力向上

- ・四季を通じ楽しめる町の魅力向上／周遊コースの提案／史跡・文化財の魅力向上

施策3 滞在型観光メニューの開発

- ・宿泊型体験メニューの開発／既存観光ツアーの活用／ツーリズムの推進

施策4 季節ごとのイベント

- ・城山桜ウィーク／夏まつり／産業まつり・産直祭り／冬まつり

基本方針2 安心して楽しめる観光の提供

施策1 新たな生活様式に配慮した観光

- ・感染症拡大防止対策の徹底／PR方法の工夫

施策2 紫波町の魅力向上

- ・マイクロツーリズムの推進

基本方針3 特産品の振興

施策1 特産品の魅力発信

- ・特産品のPR

施策2 特産品を流通に乗せる仕組みづくり

- ・特産品販売所（取扱店）の確保／インターネットによる販売促進／首都圏での物産展参加、PR活動／海外への情報発信

施策3 観光資源と連携した特産品振興

- ・「南部杜氏発祥の地」や「フルーツの里」にちなんだ特産品振興／紫波フルーツパークやワインを活用した特産品振興

基本方針4 情報発信とニーズの把握

施策1 SNSなどのインターネットを活用した情報発信

- ・SNS等インターネットを活用した情報発信手法の検討／情報発信の内容の工夫

施策2 町広報・町ホームページの効果的な活用

- ・町広報誌・町ホームページ・防災＆くらしのナビでの情報発信

施策3 関係機関団体と連携した情報発信

- ・公共施設・観光施設を活用した情報発信／ツアー会社と連携した情報発信

施策4 ニーズ把握のための情報収集

- ・各種観光施策の調査の実施、分析

基本方針5 受入基盤の整備

施策1 おもてなしの気持ちの醸成

- ・観光案内人の発掘、人材育成

施策2 施設環境の整備

- ・観光案内機能の強化／観光施設の維持管理と整備／二次交通手段の整備／バリアフリー化の推進

基本方針6 協働、連携の体制づくり

施策1 (一社)紫波町観光交流協会との連携

- ・組織の強化／総合的・組織的な活動の実施

施策2 広域観光関連団体との連携

- ・岩手県、盛岡広域及び近隣市町との連携／地域間交流の推進

施策3 団体との連携

- ・観光案内ボランティア、観光関連団体、学校等との連携